

■第9回林崎甚助重信公追悼演武会■



令和四年四月二十四日、第9回居合流祖林崎甚助重信公追悼演武会が、川越市蓮馨寺にて開催されました。蓮馨寺には、流祖終焉の地として、墓碑が存在していましたが、長年の風雪により朽ちてしまいました。近年居合有志により、新しい墓碑が建立され、現在も流祖誕生の地、山形県林崎神社と共に聖地とされています。デザイナー森花江さんのご子息森顕氏が発起人となり、流祖ゆかりの流派が集まり、この追悼演武会が行われる様になりました。（森師範代：無雙直傳英信流）田宮流は本部正麟館道場より妻木宗家を含め4名、神明会からは会長と私の2名計6名で参加させて頂きました。数年前に神明会に在籍されていました、加賀さんが応援に来てくれました。雨も何とかもち無事に演武会は終了いたしました。

長年神明会を支えて頂きました、副会長高橋元安氏が一身上の都合により退会されました。会の事を第一にいつも陰に日向に諸事貢献して頂いて、突然の退会に戸惑っておりますが、今迄の感謝と数々の思い出を大切に、また共に稽古出来る日が来ればと思うばかりです。副会長が管理されていました。会のホームページも私が管理を引き継ぐ事になります。私も仕事が有り思う様に時間が作れませんが、新規の会員様を増やし神明会の再建を目指しますので、まずはホームページのリニューアルを行いたいと思います。皆様のご意見なども（Lineでも構いませんので）お聞かせ頂ければ幸いです。記：元新